

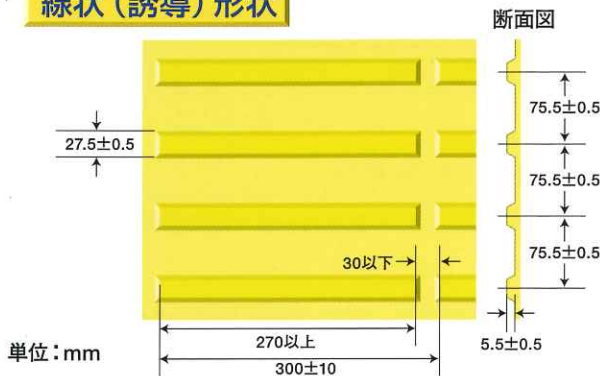
溶融型 視覚障がい者誘導用標示材 国土交通省 NETIS 登録No.CG-140007-A



アトムセフティーガイド 鉛・クロムフリー

アトムセフティーガイドは耐候性に優れた特殊熱可塑性樹脂を使用し、特殊骨材を配合しているため耐摩耗性に優れ、雨天時に安心して歩行できるように配慮しています。また、線状（誘導）標示を連続成型する施工方式を採用しているため短時間での施工が可能となった視覚障がい者誘導用標示材です。

線状（誘導）形状



色



黄色



レモンイエロー

(この色見本は印刷物のため、実際の色調とは多少異なります。)

特長

1 工期短縮

舗装を掘削する必要がなく、短時間で施工ができて経済的です。

2 JIS対応品

JIS T 9251の線状（誘導）標示に対応した製品です。

3 環境負荷低減

環境に配慮した鉛・クロムフリータイプです。

4 安心な歩行

特殊骨材配合で雨天歩行時にスリップしにくいので安心です。



荷姿

アトムセフティーガイド 20kg/袋 溶袋式

品質性能表

※試験方法はJIS K 5665による

試験項目	規格
密度 (23℃) g/cm ³	2.3以下
塗膜の外観	正常である。
タイヤ付着性	タイヤに付着しない。(3分後)
耐摩耗性(100回転について) mg	摩耗減量が200mg以下である。
圧縮強さ(23℃) kN/cm ²	0.802以上
耐アルカリ性	異常がない。

施工方法



施工準備（作図）



プライマー塗装後、下塗り施工



下塗り完成



セフティーガイド施工



セフティーガイド完成

施工仕様

■ 密粒アスファルト舗装面

名称	種類	材料名	使用量(1000m当り)		摘要
			30cm幅		
プライマー	溶剤型	プライマー No.1	37.50	kg	ロス25%含む
塗料	溶融型(特殊)	アトムセフティーガイド	2,632	kg	ロス25%含む
散布材料	ガラスビーズ	ガラスビーズ JIS R 3301 1号	62.50	kg	ロス25%含む

■ 排水・透水性アスファルト舗装面

名称	種類	材料名	使用量(1000m当り)		摘要
			30cm幅		
プライマー	溶剤型	プライマー No.1	37.50	kg	ロス25%含む
塗料	溶融型(特殊)	アトムセフティーガイド	3,607	kg	ロス25%含む
散布材料	ガラスビーズ	ガラスビーズ JIS R 3301 1号	62.50	kg	ロス25%含む

標準塗装工程

(密粒・排水・透水性アスファルト舗装面)

工程	塗装要領
1 下地処理	<ul style="list-style-type: none"> ・泥、埃等を除去してください。 ・水分がある場合はパーナーで乾燥させてください。 ・旧塗膜があり劣化が著しい場合は、旧塗膜を抹消してください。
2 プライマーの塗装	<ul style="list-style-type: none"> ・当社プライマー散布機 (AP-2、AP-5K、AP-5S 等) またはローラー等を使用し、規定量のプライマーを均一に塗装してください。 ・プライマーを十分に乾燥させてください。
3-1 アトムセフティーガイドの下塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・溶解釜にアトムセフティーガイドを投入し、充分に攪拌しながら塗料を溶解してください。 ・専用施工機に180~200℃の温度に調整した塗料を移し、突起を作らずに塗装してください。 ・下塗りには、<u>ガラスビーズは散布しないでください。</u>
3-2 アトムセフティーガイドの塗装	<ul style="list-style-type: none"> ・下塗りに合わせて、専用施工機に180~200℃の温度に調整した塗料を移し、突起を作りながら塗装してください。
4 ガラスビーズの散布	<ul style="list-style-type: none"> ・施工機と一体となった散布機にて、塗装直後に散布します。 ・塗料に固着していない余剰ガラスビーズは清掃し、除去してください。
5 交通開放	<ul style="list-style-type: none"> ・塗料が充分冷却、固化していることを確認し、車両開放を行ってください。

注1) 歩道の切り下げ部等の車両が通行する部分には、当社アトムセフティーガイドシートをご使用ください。

注2) 専用施工機が必要です。

取り扱い注意事項

■ 取り扱い上の注意事項

<当社自主基準による表示>

- (1) この製品は火災や爆発、炎症等の危険性があります。取り扱いには充分ご注意ください。
 - a. 保管場所の火気厳禁を徹底してください。
 - b. 高温になる溶解釜の近くには、物を置かないでください。
 - c. 溶解釜周囲に付着した材料は、すぐに取り除いてください。
 - d. 溶解時、適正温度範囲を超えて加熱、溶融させると爆発する危険があります。
 - e. 溶解時、多量の水分を含んだ場合、釜の中で爆発する危険があります。
- (2) 皮膚(特に傷口等)に付着したり、眼に入ると炎症を起こすことがあります。多量に飲み込んだり、粉塵を吸入した場合には中毒症状を起す恐れがあります。

下記の注意事項を必ずお読み頂き、お取り扱いください。

■ 注意事項

- (1) 取り扱い上の注意(溶融前の状態)
 - a. 袋を汚さないようにしてください。汚れた場合は、シンナー類で拭き取ってください。
 - b. 袋からこぼれた場合は、粉塵が立たないうちに処理してください。
 - c. 皮膚に付着した場合は、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
 - d. 眼に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
- (2) 保存・保管上の注意(溶融前の注意)
 - a. 常に雨水に濡れない場所に保存・保管してください。
 - b. 子供やペット等に触れられない場所に保管してください。
 - c. 屋外にて一時保管する場合は、養生シート等をかぶせ、雨水や露が袋の表面につかないようにしてください。
- (3) 溶融中の注意
 - a. 袋のクレーブを切り取ってから袋ごと溶解釜に仕込んでください。
 - b. 換気を良くし、粉塵やガス等を吸い込まないようにしてください。
 - c. 材料が高温のため、取り扱い時は長袖、長ズボン、前掛、保護眼鏡、保護面、保護手袋等を必ず着用し、皮膚が露出しないようにしてください。

- d. 溶解時にこぼれた場合は、塗料が冷却するまでそのままの状態にし、冷却後削り取ってください。(すぐに触るとやけどします)

(4) 塗装中・廃棄上の注意

- a. 換気を良くし、粉塵やガス等を吸い込まないようにしてください。
 - b. 材料が高温のため、取り扱い時は長袖、長ズボン、前掛、保護眼鏡、保護面、保護手袋等を必ず着用し、皮膚が露出ないようにしてください。
 - c. 塗装時にこぼれた場合には、塗料が冷却するまでそのままの状態にし、冷却後に削り取ってください。(すぐに触るとやけどします)
 - d. 中身を使い切ってから廃棄してください。
- (5) 取り扱い後の注意
- a. 取り扱い後は、手洗い、うがいおよび鼻洗浄を充分に行なってください。
 - (6) もしもの場合
 - a. 溶融中および塗装中に皮膚に付着した場合は、直ちに水で冷却し、大至急、医師の診断を受けてください。
 - b. 溶融中および塗装中、眼に入った場合は、直ちに多量の水で冷却し、大至急、医師の診断を受けてください。

■ 全般的注意事項

- (1) 製品をご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 改良等のため、①製品の中身、仕様、②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (3) 当販促物に表示してあります使用量は、設計上の標準的な数値です。路面状態等の諸条件によって増減する場合があります。
- (4) 製品本体および当社販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。また、製品・仕様等につきまして不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社までお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■ 道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎ (03) 3969-1552 (直通) FAX. (03) 3968-7300

■ 営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ■ 受付センター 〒346-0101 埼玉県久喜市藤澤町南沼2-22 ■ 大塚支店 〒574-0053 大阪府大東市新田町2-22 ■ 札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403) ■ 仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイフ) ■ 新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル) ■ 名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代1-9(北村ビル2F)	☎ (03)3969-1552(直通) FAX. (03)3968-7300 ☎ (0480)85-3111(代表) FAX. (0480)85-3112 ☎ (072)872-3111 FAX. (072)872-1222 ☎ (011)738-6070 FAX. (011)738-6071 ☎ (022)249-7371 FAX. (022)249-7372 ☎ (025)244-8011 FAX. (025)244-8012 ☎ (052)914-3900 FAX. (052)916-0892	■ 広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル) ■ 福岡営業所 〒812-0963 福岡市博多区金原1-39-31 ■ 久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市藤澤町南沼6(久喜高津工業団地内) ■ 岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町榎502-11(東山工業団地内) ■ 加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内) ■ 本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	☎ (082)845-2202 FAX. (082)845-2203 ☎ (092)503-5200 FAX. (092)503-5308 ☎ (0480)85-7931 FAX. (0480)85-3112 ☎ (0868)36-7000 FAX. (0868)36-7010 ☎ (0480)65-1159 FAX. (0480)65-7146 ☎ (03)3969-3111(代表) FAX. (03)3968-7300
---	--	--	--